

下記の欄に記入し、□に✓をしてください。 ※裏面の注意事項等もお読みください。

実施日時	年 月 日 () 時 分 ~ 時 分			
	雨天時	□ 実施 □ 中止 ※延期の場合は再申込みが必要です。		
実施場所	名 称			
	住 所	世田谷区 丁目 番 号		
実施団体	名 称		参加予定人数	人
	担当者		連絡先	
訓練項目	□ 地震体験訓練	体験予定人数：_____人 (目安：1時間あたり60人程度) ※雨天時は運行できません。		
	□ 煙中避難訓練	体験予定人数：_____人 [電源：□有・□無] □ 屋外(訓練用テントでの実施) ※雨天時、強風時は屋外の訓練はできません。 □ 屋内[訓練用テント：□使用・□不使用]		
	□ 資機材操作訓練	□ 発電機[□ガソリン式・□ガスボンベ式] □ 仮設トイレ □ 無線機 □ 灯油バーナー[電源：□有 □無] □ 炊き出し □ その他()		
	□ 避難所運営訓練	※お申込みは、避難所運営の関係団体に限ります。 内容：		
	□ ビデオ上映・講演	□ ビデオ上映 内容： 時間： 分 □ 講演		
	□ 消防署が指導する訓練	※下記訓練を希望する場合は、別途、玉川消防署警防課防災安全係へ連絡及び申込みをお願いします。電話 03(3705)0119(代) □ 初期消火訓練 [□消火器訓練・□バケツ投水訓練] □ 応急救護訓練 [□三角巾救急法・□心肺蘇生法(AED)・□応急担架作成] □ 可搬消防ポンプ操作訓練 [□基本操作・□放水訓練] □ スタンドパイプ操作訓練 [□基本操作・□放水訓練] □ 通報連絡訓練 □ 救出・救助訓練		
避難訓練の有無		□ 同日に避難訓練を実施する (避難場所： 訓練開始時間：)		
備 考 (補足等)				

◆申込書のご提出にあたっての注意事項

- ・希望する日程が他の団体と重なる場合は、お申込みを受けられない場合がありますので、申込書を提出する前に早めに申込先までご連絡ください。
- ・申込書の提出締切日は、**訓練実施日の前月１０日（土日祝日の場合はその前の平日）**です。
- ・訓練場所は、実施団体で確保してください。
- ・タイムスケジュール等の資料がありましたら添付してください。

◆訓練に必要なスペースおよび注意事項

【地震体験訓練】地震体験車の寸法：高さ 3.5m×長さ 6.9m×幅 2.2m 車重 6.5 t

- ・地震体験車の横にステージ（幅 1.4m）を置くスペースも必要になります。
- ・10m四方の固くて水平な場所が必要です。
- ・震度 2～7 までの揺れを体験できます。
- ・雨天時は、装置が故障しますので小雨でも運行できません。
- ・1 時間あたり 60 人程度の体験が可能です。

【煙中避難訓練】訓練テントの寸法：270cm×540cm×H235 cm

- ・電源（100V のコンセント）を確保してください。
- ・屋内で実施する場合は、消防用設備（火災報知器、防火扉、排煙装置）等の一部作動を止めてください。
- ・雨天時、強風時は、屋外の訓練は危険防止等のため実施できません。
- ・屋外で実施する場合、30 分あたり最大で 100 人程度の体験が可能です。
- ・スモークマシンを 1 時間連続で稼働した場合は、30 分程度クールダウンの時間が必要になります。

◆基本的な感染防止対策について

実施団体において、換気（室内）、手指消毒、三密の回避等の基本的な感染防止対策をお願いします。

◆事故の補償について

防災訓練における事故の補償について、区で保険に加入しております。
※学校の防災訓練は対象外です。

【訓練実施場所等の配置図】

※訓練実施場所の配置図をご記入ください。訓練車両の出入口や駐車場所についてもお願いします。

◆電子申請について

電子申請を希望される場合は、右の二次元コードを読み取り、お申込みください。

URL : <https://logoform.jp/form/JqMJ/973834>



《 お申込み先・お問合せ先 》

玉川総合支所地域振興課地域振興・防災担当
〒158-8503 世田谷区等々力 3-4-1

電話：03（3702）1603 FAX：03（3702）0942

訓練項目一覧

項 目		内 容
地震体験訓練		◎地震体験車による地震の揺れを体験する訓練 震度２～７までを体験し、地震の揺れから身を守る方法を学ぶ。
煙中避難訓練		◎施設内の廊下やテント内に煙（模擬）を充満させて避難する訓練 火災時において煙に巻かれず安全に避難する方法を学ぶ。
資機材操作訓練		◎災害時に使用する資機材を操作する訓練
	発電機	指定避難所等に備蓄している資機材（発電機、灯油バーナー、仮設トイレ、無線機、応急給水栓等）の操作方法を学ぶ。
	灯油バーナー	停電時に電源となる発電機（ガソリン式・ガスボンベ式）の操作訓練
	仮設トイレ	炊き出し等に使用する灯油バーナーの操作訓練
	無線機	マンホールトイレなど仮設トイレの使用方法を学ぶ訓練
		災害時に関係機関との連絡手段となる無線機の操作訓練
避難所運営訓練		◎災害時に備え、指定避難所の開設や運営等を行う訓練 避難所への入り方、避難者の受け入れ、各班の役割などを確認、検証する。
ビデオ上映・講演		◎防災知識の習得、防災意識の向上を目的に、地震、火災等に関するDVD上映、講演を実施
消防署が指導する訓練	初期消火訓練	訓練用の消火器やバケツを使って有効な初期消火の方法を学ぶ訓練
	応急救護訓練	不意な事故や災害に備えて、三角巾救急法、心肺蘇生法（AED）、応急担架作成等の応急措置を学ぶ訓練
	可搬消防ポンプ操作訓練	防災区民組織で配備している消防ポンプの基本的な操作、放水を行う訓練
	スタンドパイプ操作訓練	指定避難所や防災区民組織で配備しているスタンドパイプの操作訓練
	通報連絡訓練	模擬の電話を使い、火事や救急の際に適切な通報方法を身につける訓練
	救出・救助訓練	災害時における救出救助方法や救出救助用資機材（ジャッキ、バール、のこぎり等）の取り扱いを学ぶ訓練